

かわらばた すまし屋 ハウス

2023-2
vol.
284

発行
有限会社
大和久建築
TEL 0475 (22) 4148
茂原市高師 4 7 6

広域連続強盗事件主犯格の潜んでいたフィリピン拘置所の杜撰さには啞然とさせられますが、SNSが犯罪の温床として利用されていることは紛れもない事実。遠隔から人を操る巧妙さと計画的な犯行には、重大な個人情報漏洩も見え隠れしています。
☆今月の一言【盗人に鍵を預ける】悪人とは知らず悪事の手助けになるようなことをしてしまう、気付かぬうちに被害を大きくするような手助けをしてしまうこと。おいしい儲け話には要注意！取り返しのつかない事態に巻き込まれ兼ねません。

みるきくまなぶ 交遊録

勝浦散歩 2

存在を信じるか否かは個々の価値観ながら、行事や日常の平穩を祈る神への信仰は文化としては広く根付いているでしょう。願を懸けることで得られる心身のゆとりは、安心の暮らしにつながることでしょ。

規模の大小はあるものの、ご当地の暮らしや産業の発展や無事を見守る氏神の社は数多みられますが、全国には、仏教や諸派宗教系を除く神道系宗教団体の神社だけでも81067社（インターネット調べ、文化庁による。）もあるそうです。



①遠見岬神社(とみさきじんじゃ)境内



遠見岬神社参道中腹の社



遠見岬神社境内前からの眺望

各地の小神社巡りはかねてからの志向で、281号で紹介した散策目的の一つは神社巡り。祀り事などの行事でもなければ普段は殆ど人の寄らない、鎮守や産土神といった神社が地場の支えとなり、地域住人や訪問者の守り神と捉え、感謝を込めて立ち寄ります。独特な趣を味わうのも楽しみの一つ。

2度の勝浦訪問時、ハイキングコース周辺で訪ねたのは6社。あくまで挨拶程度の参拝で時には賽銭を奉じるだけの趣旨故、特に成り立ちや謂れ等の歴史を調べているわけではないので、紹介のみとなりますことご容赦ください。

①遠見岬神社(とみさきじんじゃ): 281号でも紹介の通り参道石段は“かつうらビッグひなまつり”開催場所。参拝口は朝市メイン通り沿い。境内に通じる石段の中腹には広々とした場所があり、「筆塚」と揮毫の石碑他、稲荷?神社が祀られています。境内前からの眺望もなかなかの景観。



②旧遠見岬神社の所在場所「富貴島」地元の通称「平島」



③八幡神社(はちまんじんじゃ)社殿。下写真2枚参拝口鳥居



2021年8月12日
初回訪問時



2021年9月12日再訪問時



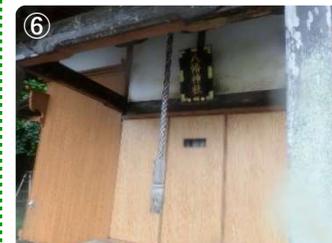
鳴海神社を広場から望む。最初はこの先が参拝口かと...



④鳴海神社境内と神殿



⑥八幡神社参道入口に立つ石碑



⑥八幡神社社殿

②旧遠見岬神社:「富貴島」または地元の通称は「平島」だそうで、その昔この島に社殿があり現在鳥居だけが残されています。左頁写真は八幡岬公園に通ずる歩道から撮影。当日は釣り人が上陸していました。

③八幡神社(はちまんじんじゃ): 参拝口は前述公園歩道途中。初回(2021年8月)に訪ねた時には荒れていた参道も、2度目(同年9月)には手入れが行き届いており、定期的に整備されていることが窺えます。(左頁右下2枚写真)

④鳴海神社: 参拝口にこれといった目印がなく、2度目の勝浦訪問時ようやく発見。最初境内下の広場から登るのだと思っていたら、実はコース道沿いに入口があり、そこからすぐ神殿に辿り着きました。

⑤川津神社: 道を挟んだ目の前はすぐ漁港。神殿は海を一望できる高台にあり、やはりこの集落地場産業の発展と無事を祈願し建立されたものではないでしょうか。

⑥八幡神社: 海沿いの道に参道入口の石碑があり、鳥居と神殿は少し奥まった場所に。何故か撮影写真は神殿のアップのみ。境内は少し歩き難かったと記憶しています。前出の八幡神社との関連性は如何に。



⑤川津神社 麓の鳥居



川津神社奥の鳥居と神殿



ハイキングコース地図

ぎつがくの庭

2つの言葉を繋げて名称にしたものは数ありますが、その名称の区切りは本来何処なのか。ドラえものの「タケコプター」は?

ヘリコプターを「ヘリ・コプター」と思っている方は少なくないはず。正しくは「ヘリコ・プター」。「ヘリコ」はギリシャ語で螺旋を意味する「ヘリック」、「プター」は翼を意味する「プテロン」を合わせた造語。抗生物質は「抗・生物質」。英語名だと「Anti(抵抗) Biotics(生命または生物)」で、細菌や寄生虫などの「生物の有害物質」に「抗う」という意味。地名では「ウラジ(支配)・オストク(ヴォストーク=東)」、「プエルト(港)・リコ(豊か)」などがあります。

答え 1. なぎ 2. ちよくせつ 3. ひそかに 4. とらわれる 5. いさりび

読めますか?

1. 禰宜
2. 直截
3. 私かに
4. 囚われる
5. 漁火

次号をお楽しみに